



創業 100 周年を迎え

平成 29 年、お蔭様で株式会社山本鉄工所は、創業 100 周年の記念すべき年を迎えることができました。この間、初代社長山本兵之輔、二代目山本隆賀、三代目山本統一、そして現社長山本知昭と四代の社長が続いております。

初代は、漁船用焼玉エンジンの製造を業としておりました。二代目も焼玉エンジンを製造していましたが、戦後は、効率の良いディーゼル・エンジンに時代が変わりました。ディーゼル・エンジンにもチャレンジして製造しましたが、零細企業には困難な仕事であったようです。

その当時、工場は木工関係の多い徳島市福島地区にありました。布川製作所（建具製造）の布川隆美社長（後の徳島県商工会議所連合会会長）が二代目の竹馬の友であったこともあって、木工用プレスをつくることを勧めて頂きました。そこからプラスチック用プレス、ゴム用プレス、環境リサイクル機械と積極的に製品の多角化を図り、お客様も全国はもとより海外 47 カ国にもマーケットを拓けていきました。

二代目は驚く程、積極的で、我が社に製造能力があるかどうかあまり確認しないまま受注する事がありました。我々実働部隊はお客様にできないとお断りすることはできない。苦心惨憺、技術的にクリアして、効率の良い機械に仕上げました。納期が間に合わない会社で 2 週間位、寝泊まりして機械を仕上げた事もありました。そうした二代目の積極さで国内トップレベルの納入実績をあげることができ、技術の蓄積もできて、現在の“YAMAMOTO”の基盤を形成することができたのだと思います。なおもレパートリの多角化を図って、現在は重機事業部、精機事業部、環境プラント事業部の 3 事業部体制を敷いています。

こうして創業 100 周年を迎えられましたのも、お得意様のご最良、協力会社や購入先の絶え間ないご協力、長年の従業員の貢献があつてこそ、100 年間も継続して、今日を迎えることができたのだと確信しております。心からお礼を申し上げ、今後も 150 周年、200 周年を迎えられますよう、ご協力をお願いするとともに、その過程で皆様の御恩にも報いることができるよう、努力して参ります。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

平成 29 年 10 月吉日

株式会社山本鉄工所
代表取締役会長

山本 統一